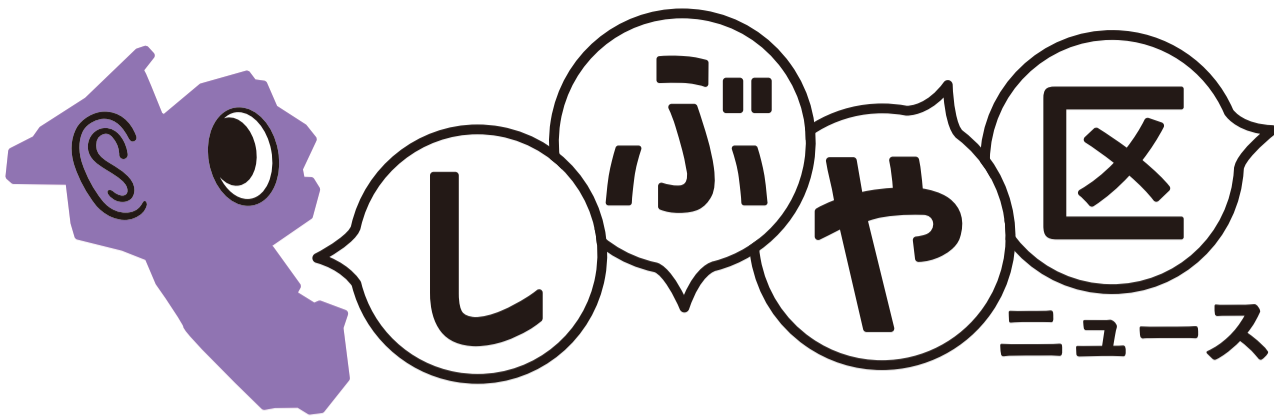


顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。



平成29年
(2017年) 9月15日

No.1368

発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
住所 | 〒150-8010 渋谷1-18-21
電話 | 03-3463-1211 (代表)
公式HP | www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式Twitter | @city_shibuya



初台商盛会と初台連の皆さん

老いも若きも踊らにゃソソソソ! 渋谷区で受け継がれる祭りの心意気。

2 | 伝統の阿波踊り大会で
3 | 地域が、渋谷区が元気になる。

4 | 10月1日は「平和・国際都市 渋谷の日」
5 | ほか

6 | あなたの健康と生活を支えます
7 | 国民健康保険(国保) ほか

8 | 暮らしの情報
11 |

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています 移転先▶ 渋谷1-18-21

伝統の阿波踊り大会で地域が、渋谷区が元気になる。

渋谷のラジオで出張インタビュー 毎年9月22・23日に開催される「初台阿波踊り大会」。地域の祭りとして多くの人から親しまれるこの大会について、主催者の初台商盛会と参加団体の初台連の皆さんに、お話を伺いました。



最近では外国の方の参加も増えて、国際色豊かで楽しいです。

若い世代の方たちと一緒に踊ると、気持ちまで若返りますね。

うまい、下手にこだわらず、みんなで楽しく踊りましょう。

太鼓や鐘の音を聞くと、体中の血が騒ぐんです。

なかむらこういち 初台商盛会 副会長 中村剛一さん | なかむらり え こ 初台商盛会 初台連長 中村理恵子さん | さとうちひできち 初台商盛会 会長 櫻内秀吉さん | やまもとひさお 初台商盛会 副会長 山本久雄さん

今年で48回目を迎える「初台阿波踊り大会」の成り立ちについて教えてください。

櫻内：昔は、初台地区の夏祭りとして盆踊り大会を開催していました。しかし、指導をしてきていた方が亡くなり、代わりになる催しはないかと探していた時に、初台から高円寺へ移転した店の店主が、高円寺で見た阿波踊りの感動を初台商盛会の幹部に熱く語ったそうなんです。それがきっかけとなり、初台でも阿波踊りをやってみようということになりました。毎年9月22・23日に代々木八幡宮の例大祭があるので、現在はそれに合わせて開催しています。

山本：昭和45年から始まったこのお祭りは、年々見に来てくれる方も増え、今では1万人近くの来場者が集まります。昔から、当日は雨が降るというジンクスもありますが、たくさんの方が楽しみにしてくれているので、頑張ろうと思いますね。

初台阿波踊り大会の特徴について教えてください。

山本：「誰でも参加できる阿波踊り」というキャッチフレーズで活動をしているので、当日来場したお客さんも飛び入り参加で踊ることが出来ます。踊りのスタイルや、うまい、下手にこだわらず、笑顔で楽しく踊ることを大切にしています。

中村(剛)：そうですね。毎年200人以上の人が飛び入りで参加してくれて、すごく盛り上がります。中にはプロ並みに踊りのうまい人や、毎回参加してくれる人もいて、きれいに揃った踊りを見ると感動するんです。もちろん阿波踊りを踊ったことがない初心者の方も大歓迎です。最近では、外国の方の参加も増えて、国際色が

豊かになってきたので、一緒に練り歩くだけでも面白いですよ。

中村(理)：私は初台阿波踊り大会の1回目から参加していて、当時はまだ小学校低学年でしたが、学校の友達や地域の方と一緒に踊ることがとにかく楽しかったのを覚えています。それからこのお祭りも、初台という街とともに盛り上がってきて、高円寺の連に踊りを教えてもらうなど、他の地域との交流も重ねてきました。そうやって少しずつ成長しながら、連としての土台を作り上げてきた面白さがあると思います。

阿波踊りの魅力はどこなのでしょう？

中村(理)：夢中になって踊れるところですね。鐘や太鼓のお囃子を聞くと、体中の血が騒ぎます。お祭り好きな日本人の血でしょうか。また、幅広い世代と一緒に活動しているので、子どもたちの協調性が育まれる気がします。学生の子は、小さい子どもに指導したり、年配の方の貴重なお話を聞いたり、社会人から就職活動のアドバイスをもらったりと、学校では経験できないことをたくさん学んでいるようです。友達とけんかをしてしまったとか、学校での出来事を相談している姿もよく見られます。社会の中で人の役に立つという経験ができるのも、こういう活動の魅力だと思いますね。

山本：私も小さい頃からこの地域で阿波踊りを踊っていました。その後結婚して子どもができて、今では毎年妻と子どもと一緒に踊っています。家族みんなで参加できて、地元も盛り上がるこのお祭りは、いいことづくめです。

櫻内：私は今年89歳で、若い頃はディスコに通っていたほど、体を動か

すことが大好きなんです。今は最高齢の私が踊ることでみんなに元気を与えたいという思いで、毎年踊っています。私が踊っているとあちこちから「チー！（櫻内さんの愛称）」という声が掛かるんです。そういった地域の人たちとの交流が生まれるのも阿波踊りの魅力の1つだと思います。若者や女性もたくさんいるので、一緒に踊るたびに元気があって若返るような気がしています。私のような高齢の方にもおすすめしたいですね。

たくさんの方が集まるお祭りですが、準備での苦労はありますか？

中村(剛)：9月の本番に向けて、6月頃から、初台商盛会を中心に商店街の人たちで作業を分担して準備を始めます。昔は個人商店が多かったのですが、現在はチェーン店が増えてきたこともあり、お祭りの準備に参加できる人が少なくなってきました。地元の活動に参加してくれる人がもっと増えてくれたらいいと思いますね。

山本：本当ですね。準備は大変ですが、商店街の皆さん、ボランティアや警察、消防の方たちの協力のおかげで、毎年トラブルもなく祭りを実行できています。これからもっとお祭りを盛り上げていけるよう地域のつながりを強くしていきたいですね。

阿波踊り大会で、幸せを感じる瞬間はどんな時ですか？

中村(理)：踊っていて、「上手だね」と言葉が掛けられた時ですね。また、踊っていると、見ている方が、「頑張って！」という応援の意味を込めてうちわであおいでくれるんです。たくさんの人から笑顔であおいでもらうと、疲れもどこかへ飛んでいきます。子どもたちも、踊り終わると「何人にあおいでもらったよ」とうれしそうに話してくれるんです。踊り手とお客さんが一体になって楽しんでいる瞬間は、やはり幸せですね。

山本：私は、事故もなく祭りが無事に終わり、片付けも終わった時ですね。やりきったという達成感の中で飲むお酒が何よりおいしいんです(笑)。

皆さんの話を聞いていたら、私も参加してみたくなりました(笑)。阿波踊りを上手に踊るコツがあれば、ぜひ教えてください。

櫻内：正しく踊ろうとするととても難しい阿波踊りですが、私は上手に踊ることよりも、楽しんで踊ることが大切だと思っています。仲間の中には、どんどん踊りがうまくなって、本場の徳島県の阿波踊りに参加している人もいますが、たくさんの人と心を合わせて踊ることに意味があると思うので、みんなには笑顔で楽しもうと話しています。

中村(剛)：2拍子のリズムに乗って、右手と右足、左手と左足を交互に前に出せば、それらしく踊ることが出来ますよ。私はお囃子を担当しているのですが、これがなかなか難しいんです。踊り手が踊りやすいように乗せてあげることがお囃子の役目ですが、よく妻や娘から「リズムがずれて踊りにくい！」と言われるんです(笑)。みんなに気持ちよく踊ってもらうためにも、もっと練習を頑張りたいです。

最後に、今年の初台阿波踊り大会に向けて、意気込みをお願いします。

中村(剛)：今年もまた、去年にも増して盛り上がるように、踊りの練習も準備も張り切ってやっています。見ていて楽しそうだなと感じたら、ぜひ踊ってみてください。みんなでお祭りを盛り上げましょう。

中村(理)：この日のために練習を積んでいるので、雨が降って衣装が濡れてしまっても全力で踊ります。事故のないように、みんなで協力し合いながら楽しいお祭りにしたいですね。

山本：とにかく事故のないように、皆さんと一緒に協力しながら進めていきたいです。来場された人たちに、また見に来たい、来年は踊ってみたいと思っていただけるように頑張ります。

櫻内：最年長として、元気に踊る姿を皆さんに見ていただきたいと思っています。準備で大変なことも、当日の皆さんの笑顔を見たら頑張ってたよと思うものです。今年もたくさんの方の笑顔に会えるのを楽しみにしています。

※初台商盛会と初台連の皆さんのインタビューは、9月19・26日「渋谷隣人祭り」で放送予定。



第48回 初台阿波踊り大会
日時 9月22日(金)・23日(祝) 18:45~21:15 ※小雨決行
会場 初台駅南口すぐ 商盛会大通り
HP http://hatsudai.ne.jp/awaodori/

※紙面に掲載している情報は、29年9月15日現在のものです。

広報コミュニケーション課広報聴係 ☎3463-1287 📠5458-4920

Table with 4 columns: 渋谷区の番組を放送中、ラジオ しぶや区ニュース (10分間)、渋谷隣人祭り (45分間)、ラジオ しぶや区ニュース (区長の部屋ほか) (10分間)、渋谷のくらし (30分間)

渋谷区 × 渋谷 とは？
「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けしています。
周波数: 87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能
住所 | 渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 6712-6876
FAX | 5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | https://shiburadi.com/